

岡看協第 210 号
令和元年 5 月 20 日

介護老人保健施設 看護代表者様

公益社団法人岡山県看護協会
会長 宮田 明美
在宅支援推進委員会
委員長 佐竹 睦美
(公印省略)

「在宅ケアアドバイザー派遣事業に関するニーズ調査」についてのお願い

平素より、岡山県看護協会の活動に対しましてご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本協会在宅ケアアドバイザー派遣事業は、訪問看護ステーションや診療所、介護保険施設等にアドバイザー（専門・認定看護師）を派遣し、相談事例への助言や研修会を行うことにより、知識や技術の向上を図り、看護・介護の質の向上を目指すとともに、職場の多職種との連携を強化するものです。

そこで、皆様が日々の看護場面や介護現場で困ったり、悩んでおられる事やその解決方法等をお教えていただきますとともに、本事業が活用しやすいものに改善したいと考え、調査を計画いたしました。

つきましては、看護代表者様に、現場のお困り事や解決方法等をご教示いただきますようお願いいたします。ご多忙の所、誠に恐縮ですが、調査票にご記入いただき、令和元年 ~~6月14日~~ (金) までに FAX でご返送いただければ幸いに存じます。
(月) 6月24日

記

- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1 在宅ケアアドバイザー派遣事業に関するニーズ調査票（回答票） | 1 部 |
| 2 岡山県看護協会在宅ケアアドバイザー派遣事業のご案内 | 1 部 |

[問い合わせ先]
公益社団法人岡山県看護協会
地域包括ケア推進室（担当：江田）
〒700-0805 岡山市北区兵団3番41号
TEL 086-226-3638
FAX 086-226-1157

岡山県看護協会在宅ケアアドバイザー派遣事業のご案内

【事業の概要】

専門看護師や認定看護師をアドバイザーとして、訪問看護ステーションや診療所・介護保険施設に派遣し、事例検討会や研修会を行うことにより、知識や技術の向上を図り、看護・介護の質の向上を目指す

【事業の目的】

日々のケアで困っている事・悩んでいる事に対し、アドバイザーが事業所・施設で相談に応じることで、現場の課題が解決するとともに看護・介護の質が向上することを目的とする。

【利用例】

	困っている事	成 果
1	摂食・嚥下障害がある人に美味しく安全に食事介助ができるかを介護職と一緒に学びたい。	具体的にわかりやすく説明してもらった。誤嚥性肺炎の予防に取り組んでいきたい
2	仙骨部にできた褥瘡のポケットが深く膿様の浸出液があり改善しない。	感染が肉芽形成が遅れている原因であることがわかった。創評価を2週間ごとに行い、状態に応じたケアを行う。栄養補給の支援も計画する。
3	尿管皮膚瘻造設している人で尿漏れによる皮膚障害が続いている。	姿勢や腹壁の形状に応じた装具の選択をし、皮膚に密着するように貼るポイントがわかった
4	併設の施設全体で感染管理の基礎を学び、共通した手順で感染予防に取り組む必要がある。	感染管理の基本を職場全体で共有できたので、これから皆で感染予防に取り組んでいきたい。
5	統合失調症の人に対して、今の訪問看護師のかかわり方でよいのかどうかかわからず、不安が大きい。	利用者と訪問看護師の信頼関係ができていたのでこのまま支援を続けていけばよいとことがわかり、前向きに訪問看護に取り組んでいけると思う。不安が少なくなった。

申込みができる人	在宅ケアをする上で現場で困っている看護職・介護職及び施設
実施場所	申込み施設（原則）
方 法	事例検討会・研修会
時 間	1時間以内/1回（応相談）
利用料金（1時間/1回）	会員施設 5,000円 非会員施設 7,000円

【申込みから実施までの流れ】



【問い合わせ先・連絡先】

公益社団法人岡山県看護協会 在宅支援推進委員会 事務担当
 TEL 086-226-3638 FAX 086-226-1157

【ホームページ】

トップページ> 看護職の皆様へ> 在宅ケアアドバイザー派遣事業

